

「(仮称) 暮らしき子ども未来プラン(後期計画)」施策体系(案)

柱	施策領域	施策目標	単位施策
子ども	人権尊重	すべての子どもが守られ、その暮らしを尊重されている	1: 子どもの人権についての教育・啓発を推進する
			2: 学校園等における人権教育を推進する
			3: 児童虐待等の人権侵害の予防と早期対応を充実させる
	母子保健・医療	妊娠・出産の安心が保たれ、子どもが健やかに育っている	4: 母子の健康の確保・増進を図る
			5: 子どもの発達段階に応じた食育を推進する
			6: 地域保健・小児救急医療体制を充実させる
	就学前教育・保育	子どもが、その子に必要な就学前教育・保育を受けている	7: 就学前教育・保育実践の改善・向上を図る
			8: 就学前教育・保育施設における子どもの健康や安全を確保する
			9: 就学前教育・保育基盤を強化する
	生きる力	子どもが豊かな個性と創造力を伸ばし、「生きる力」を育んでいる	10: 学校教育の環境や学習内容を充実させる
			11: 様々な体験や活動を通じて学ぶ場、機会を充実させる
			12: 思春期保健対策や相談体制を充実させる 【新規】子どもの貧困状態が改善され、大人になって再び子どもが貧困状態にならないよう、切れ目なく支援する
子育て	家庭・家族	家族みんなで協力し、子育てを楽しんでいる	13: 男女平等と共同参画を推進する
			14: 男性の育児参加を促進する
			15: 子どもと一緒に楽しめる機会を充実させる
	親育ち	親が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合い、育ちあっている	16: 親子や親同士の交流、子育ての仲間づくりを促進する
			17: 子育ての相談体制を充実させる
			18: 子育てに関する情報発信を充実させる
	子育て支援	身近な地域で、地域性を生かした子育て支援を行っている	19: 地域の子育て支援拠点を充実させる
			20: 安心して子どもが生活できる場所を確保する
			21: 子育ての支え合いのしくみを充実させる
	安心・ゆとり	総合的な支援により、すべての家庭が安心とゆとりをもって子育てをしている	22: ひとり親家庭への支援を充実させる
			23: 障がいのある子どもと、その家族に対する生活支援を充実させる
			24: 子育てに伴う経済的負担を軽減する 【新規】様々な困難を抱える世帯の生活課題に着目し、家庭に寄り添う支援をする
地域	地域連携	地域コミュニティに強い絆とネットワークがあり、子どもと子育てを支えている	25: 子育てボランティアを育成するとともに、組織づくりと活動を支援する
			26: 地域と学校・大学との連携を進める
			27: お互いのつながりを強め、地域の子育て力を高める 【新規】福祉や教育、地域が協働し、困難を抱える家庭を支える体制づくりを促進する
	就労環境	子育てを応援する職場が増え、子育てと仕事を両立できる環境が整っている	28: 育児休業制度などの利用を促進する
			29: 子育てしやすい職場環境づくりを促進する
			30: 出産・育児後の再就職の支援を充実させる
	安全環境	子どもや子ども連れの人にとって、安全で住みやすいまちとなっている	31: バリアフリー・ユニバーサルデザインを推進する
			32: 子どもの事故防止対策を充実させる
			33: 子どもを犯罪等から守るための活動を推進する
	青少年	子ども・若者が大切にされ、子育てがまち全体から応援されている	34: 子ども・若者の、将来を拓く力を応援する
			35: 困難を有する子ども・若者やその家族を支援する
			36: 地域とともに青少年の健全育成を進める